



安全上のご注意(はじめにお読みください)



ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について


表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

	この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。(表示の一例です。)

	この表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。


■誤飲による事故防止について


	小さな部品や小形の電池(ボタン形、コイン形および単4形、単5形など)は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。
---	--

■アルカリ電池について


	●電池からもれた液が眼に入った場合は、失明するおそれがありますのですぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。 ●ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。
---	--

■電池について

	電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより人体や時計周りを傷めることがあります。 ●+(プラス)、-(マイナス)を逆に入れないでください。 ●新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池の混用はしないでください。 ●指定された電池を使用してください。 ●使い切った電池は速やかに取り出し出してください。 ●長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。 ●電池交換時は、すべて新しい電池とお取りかえください。 ●電池交換時は、電池と時計の端子(接触部)の汚れを落とすしてから入れてください。
---	--

	分解したり改造しないでください。故障の原因になります。
---	-----------------------------

■使用場所について

	下記のような場所では使わないでください。 機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。 ●温度が+50℃(50度)以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。 ●温度が-10℃(氷点下10度)以下になる所。(プラスチックの部品や電池の劣化が起きることがあります。) ●ほこりが多く発生する所。(空気中のちり等が機械部にたまって、時計が止まることがあります。) ●テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。(磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。) ●車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。 ●浴室など、湿気が多い所。 ●温泉場など、ガスの発生する所。 ●多くの油を使用する所。 (霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。) ●プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。
---	--

■お手入れについて

長くご愛用いただくために、2~3年に一度の点検・調整(有料)をおすすめします。販売店にご相談ください。 ●汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。 ●ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。 ●掛時計を壁面に掛けた場合、ケースなどの静電気で壁面が汚れるおそれがありますので、定期的に汚れを落としてください。

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

この掛時計の修理用**性能部品**(電子回路・歯車等)は製造打ち切り後、7年間で基準に保有しています。ただし、**外装部品**(ケース・文字板等)の修理には、類似の代替品を使用させていただくこともあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、本取扱説明書に記載のもよりのリズム時計支店にご相談ください。(保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。)

電波を受信しにくい環境

次のような場所では受信できない場合や誤受信することがあります。



※受信範囲内であっても、置き場所、時計の向き、地形や建物の影響などの環境条件では受信できない場合があります。
※電波障害により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示することがあります。

電波時計について

電波時計とは

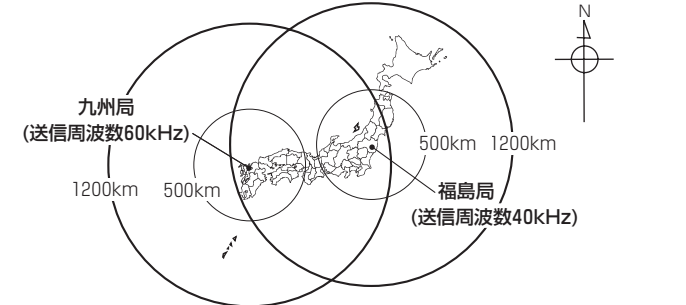
電波時計は、正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に表示時刻を修正し正確な時刻をお知らせします。

標準電波とは

標準電波(JJY)は、日本標準時(JST)をお知らせするために、通信総合研究所が運用している電波です。標準時の信号は、通信総合研究所の維持する国家標準により常に高い精度に保たれています。
※標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。
標準電波送信所は、福島県の「福島局:おたかどや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局:はがね山標準電波送信所」の2カ所あります。
標準電波の詳細については、通信総合研究所のホームページをご覧ください。(http://jjy.crl.go.jp)

電波の受信範囲について

条件のよい時は、送信所から約1200km離れた場所でも受信可能と想定されます。ただし、受信範囲であっても電波障害(太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯(昼/夜)あるいは地形や建物の影響など)により、受信できないことがあります。



この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信します。

お問い合わせについて

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたら**お客様相談室**にお問い合わせください。

お買い上げの製品に関するお問い合わせにつきましては、製品の裏面に表示してあります製品番号(型番)をご確認のうえ、お問い合わせください。

(例:4MX○○○など)

■お客様相談室 フリーダイヤル ☎0120-557-005
☎330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12

札幌支店 ☎003-0030 札幌市白石区流通センター1-6-2 ☎(011)863-3788
仙台支店 ☎983-0045 仙台市宮城野区宮城野 2-10-36 ☎(022)291-3235
北関東支店 ☎370-0862 高崎市片岡町3-2-12 エコマンションF ☎(027)322-7892
東京支店 ☎110-0005 台東区上野6-16-22 上野Tビル5F ☎(03)5807-7814
名古屋支店 ☎460-0008 名古屋市中区栄 5-19-31 ☎(052)264-4581
大阪支店 ☎542-0081 大阪市中央区南船場 2-7-30 ☎(06)6264-2388
広島支店 ☎730-0054 広島市中区南千田東町 1-12 ☎(082)244-7774
福岡支店 ☎816-0097 福岡市博多区半道橋 1-11-14 ☎(092)471-5585

所在地・電話番号が変更になることがありますのでご了承ください。
〒0404

発売元 **リズム時計工業株式会社**
本社 ☎330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

取扱説明書番号 M175-CXXY



CITIZEN®

電波時計 (掛時計) 取扱説明書

アフターサービスについて

お買い上げいただきありがとうございます。
●お使いになる前に、この説明書をよくお読みください。
●お読みになった後も、必ず保存してください。

全国自動受信

■電波時計の海外での使用について

この製品は日本国内用です。海外での使用には適していません。手動で時刻合わせをして使用していても、まれに日本標準時を受信し、日本の時刻を表示してしまう恐れがあります。
■Regarding Overseas Usage of The Radio Wave Clock
This clock is intended for use within Japan. It is not suited for overseas use. Even if the time is adjusted manually, Japan time may still be displayed due to infrequent reception of Japan standard time signals.
This clock can only receive Japan Standard Time signals.

CITIZENはシチズン時計株式会社の登録商標です。

各部の名称と役割について

●図は操作説明用ですので、デザインおよび部品の位置が異なる場合があります。



注意
○一部の電池を入れなくても、動くことがありますが、正常にお使いいただくためには、電池をすべて入れてください。
○次のような場合は、必ず電池を取り出してください。電池からの液漏れで時計の故障や家具などを汚す原因になります。
・使い切った電池。(時計が動かない)
・長期間時計を使用しない。

照明ライト/モニターボタンについて

○照明スイッチがOFF以外のときに、明暗センサーが暗いと判別したときは、[青色1色20秒点灯→黄緑色とオレンジ色が同時に20秒点灯]を交互に繰り返します。
○照明は電波を受信するときは消灯します。
○モニターボタンを押した場合、照明スイッチの設定に関係なく、全色が点灯します。明るいところで機能を紹介するものなので、自動的に点灯するときよりも明るくなります。

電波を受信できない場合

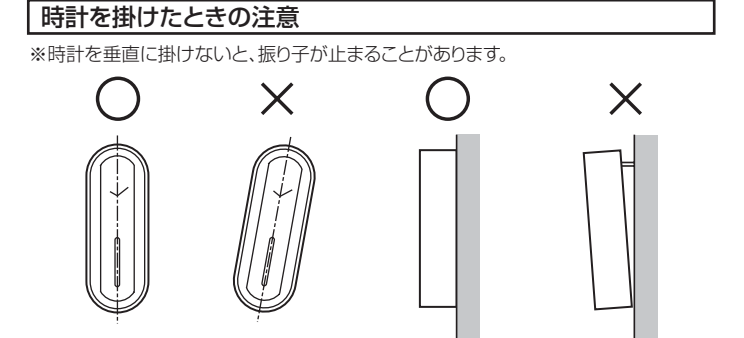
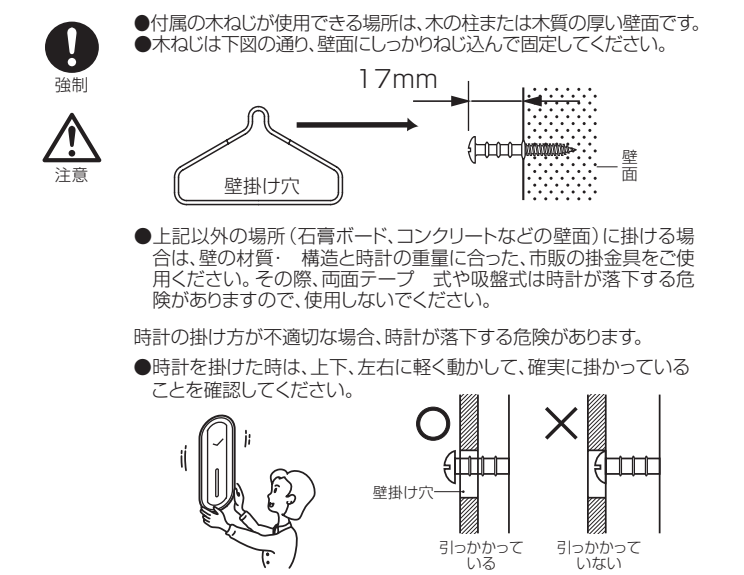
- 場所を変える**
電波の受信しやすい窓ぎわや、電波の送信所(取扱説明書の日本地図を参考)に、なるべく時計の正面または裏面が向くような所を選び、強制受信ボタンを押してください。設置場所を決める前に、「電波を受信しにくい環境」をお読みください。
- 朝までそのままにしておく**
夜間は電波状況が良くなるので、手動で時刻合わせをして一晩そのままにしておくことで受信できる可能性が高くなります。1~2日後に受信結果を確認してください。

受信できない場合は、下記操作でご使用になれます。

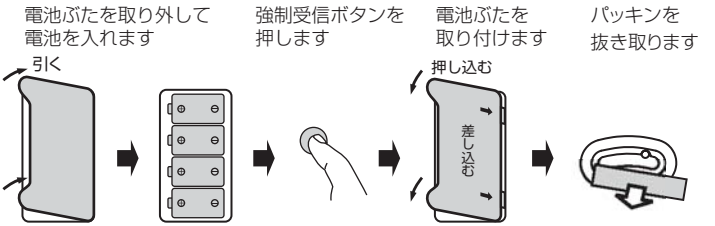
時刻合わせボタンを操作することにより、手動で時刻を合わせることができます。この場合時間精度は、クォーツ精度になります。時刻合わせボタンを押し続けているのに、針が早送りしている場合は、通常の動きになってから操作してください。
※手動で時刻合わせをしても、受信に成功すると自動的に時刻は修正されます。

- 手動での時刻の合わせ方**
時刻合わせボタンを押すと、時計・分針・秒針が動き始めます。
○時刻合わせボタンを押して、すぐに離れた場合は1分進みます。
○時刻合わせボタンを押し続けた場合は、早送りで動きます。秒針は、ボタンを押し続けているときに、秒針が12時の位置になると止まります。
秒針の動きについて
時刻合わせボタンを離れた時点で、0秒から秒を刻み始めます。
①秒針が12時位置に停止している場合
0秒から動き出します。
②秒針が動いている場合
秒針が早送り移動します。(移動に要する時間を考慮しています。)

時計の掛け方について



電池を入れて標準電波の受信を開始します(電池を交換するとき)



1 電池ふたを取り外します

電池ふたを引っ張って取り外します。

2 電池を入れ、強制受信ボタンを押します

- ①電池ホルダーの⊕⊖表示と単1形マンガン乾電池の⊕⊖が同じ向きになるように入れます。
- ②強制受信ボタンを押します。
○時計、分針および秒針は停止したままですが、故障ではありません。
○受信状態となり、受信表示ランプが点灯し、その後点滅します。
- ③電池ふたを押し込んで取り付けます。
※受信中は、ボタン類を操作しないでください。
※電池を交換するときは、4本とも未使用の新しい同一種類のものを使用してください。

警告
電池の⊕⊖を入れ間違えた場合、電池の液もれ・発熱・破裂の原因となり、人的・物的損害が発生することがあります。

3 パッキンを取り外します

裏面にある振り子を固定しているパッキンを取り外します。
※パッキンは輸送などでの振動や衝撃から振り子を保護するためのものですので、輸送の際は、取り付けてください。

こんなときには

- 時計・分針・秒針が反時計回りに動いたり、早送りで針が動いたままになる。**
○電池の残量が少なくなると、誤動作の原因になります。特に、「強制受信ボタン」を押したとき、あるいは自動受信したときに、発生しやすくなります。このような場合は、新しい電池と交換してください。
- 時計が正しい時刻で動いていない。**
○明るいところで受信表示ランプを確認してください。
○受信表示ランプが消灯している場合は正常に受信できていないためです。「電波を受信できない場合」をご覧ください。
○受信表示ランプが点滅している場合は、誤受信が原因と思われるので、強制受信ボタンを押してください。誤受信することが多い場合は、設置場所を変えてください。
- 電池の残量が少なくなると誤表示の原因となることがあります。**
電池を新しいものと交換してください。
- 秒針が12時の位置で止まった。**
○明暗センサーの働きで、暗くなると秒針が12時位置停止します。
○明るいところで秒針が12時位置で停止している場合は電池を交換する時期になっています。
- 暗いところで受信して針が早送りしているとき照明が速く点滅する。**
○故障ではありません。針の早送りが終われば点滅は止まります。
- 今まで受信できていたのに、急に受信できなくなった。**
○近くにノイズの発生源がある可能性があります。ノイズの発生源から遠ざけてください。
○標準電波を送信している設備の定期点検や落雷などの影響で電波(送信停止)することがあります。停波に関する情報は「通信総合研究所」のホームページに掲載されています。
ホームページアドレス <http://jij.crl.go.jp>

4 照明スイッチを設定します

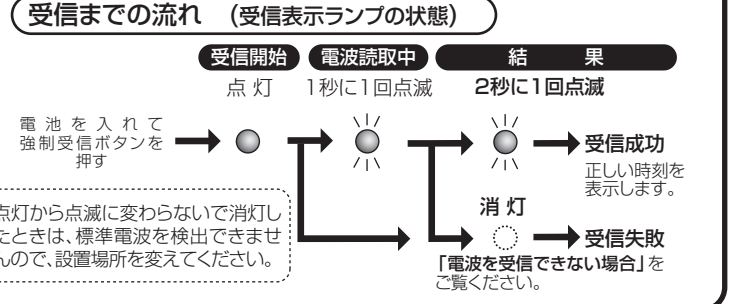
お好みに応じた位置に照明スイッチを設定してください。

5 時計を掛けて、受信が終了するまで待ちます

「時計の掛け方について」に従って、時計を確実に掛けてください。受信には最長15分程度の時間がかかります。受信終了後、早送りで時計・分針・秒針が時刻を指します。
※時計を掛ける場所は、裏面に記載してあります「電波を受信しにくい環境」を参考にしてお決めください。

6 電波受信の結果を確認します

受信表示ランプの点滅または消灯により、受信の成功・失敗を知ることができます。受信に成功した場合は、受信表示ランプが2秒に1回点滅します。点滅していない場合は、受信に失敗していますので、「電波を受信できない場合」をお読みください。
※受信に失敗した場合、表示されている時刻は正しくありません。
※受信表示ランプが2秒に1回点滅していても時刻が正しくないときは、電波の誤受信が原因と考えられますので、設置場所を変えて強制受信ボタンを押してください。



明暗センサーについて

明暗センサーは時計周囲の明るさを感知します。センサーは、時計を設置した場所の明るさで動くため、昼間や夜間照明時でも設置場所の光量不足により、センサーが動くことがあります。明暗センサーは次の機能と連動しています。
機能1 暗くなると秒針や受信表示ランプの点滅を停止させます。このセンサーが暗いと判別した場合
○秒針
12時位置にくると停止します。明るくなると早送りで現在時刻の秒位置に移動します。
○受信表示ランプ
受信に成功して点滅している場合は消灯します。
機能2 照明スイッチがOFF以外のとき、暗くなると照明ランプを表示します。

電池交換時期のお知らせ機能について

電池の電圧が下がり、電池を交換する時期になりますと、明るいところで秒針が12時位置で停止したままになります。時計は、秒針が停止を始めてから約1カ月は動き続けますが、電池からの液もれによる故障や時間違いなどの原因となりますので、電池ランプが点滅しはじめたら、時計が動いていても、速やかにすべての電池を同じ種類で未使用の新しい電池に交換してください。

製品仕様	時間精度	標準電波の受信に成功した場合の表示精度 秒針 ±1秒以内 時計/分針 目盛りに対して±3度 標準電波を受信できなかった場合 平均月差 ±20秒 (常温)
	使用温度範囲	-10℃~+50℃
	使用電池	1.5V 単1形マンガン乾電池 (JIS規格R20P) 4本
	電池寿命	約1年間(照明スイッチ ④ で1日6時間使用した場合)
その他	電波受信確認用ランプ・明暗センサー・照明(LED)・モニター・振り子 電池交換時期のお知らせ	

- 時計に付いている電池は、工場出荷時に入れていますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。
- 電池寿命は、電波を正常に受信して、明暗センサーにより、1日6時間、秒針が停止しているときのもので、
- 製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。